

西部支部だより 第124号

平成24年12月21日発行
 (公財) 鳥取県産業振興機構 西部支部
[E-mail:kseibu@toriton.or.jp](mailto:kseibu@toriton.or.jp)

☆☆☆☆☆☆☆☆ 会員企業紹介 ☆☆☆☆☆☆☆☆☆

有限会社いけがみ 代表取締役 小森 啓子

有限会社いけがみ 代表取締役 小森啓子さんに継承秘話とその経営論についてお話を伺った。

【帰郷の度に見ていた背中】

当社は50年前に米子にて餅屋を創業しました。

私は大学卒業後、結婚し神戸市に住んでいましたが、年末に帰省し家業の手伝いをする中で両親の背中がとても小さく見え、私は後を継ぎたいと思いました。

鳥取県に戻り一念発起し、小売店を営業したいという私の高校生時代からの夢を、ある方とのご縁で実現しました。

それが20年前のことです。私は老若男女問わず多くの方にご来店いただけるお店にしたいと思い「だんごや萌音」を始めることにしました。



【初代から守り続けし礎】

当社は父の代から材料をほとんど変えることなく製造しています。地産地消を基本とし、保存料を一切使用せず、出来立てのものをお客様に召し上がっていただきたいという思いは50年前から何一つ変わりません。

鳥取県産の米は素晴らしく、当社の一番の重要な素材です。

そして素晴らしい水があり、とても清らかな空気や肥沃な土地があります。当社の商品はシンプルなものが多いからこそ、米や水などの素材の良さが商品に影響します。



創業当時から半世紀物づくりをさせて頂いていますが、時代に合った変化、

改善は行ってきました。何十年も召し上がって下さっているお客様にも、最近の若いお客様にも、満足いただける味をお届けできるよう日々心をこめてお菓子作りに励んでおります。

今後も日本の神事、伝統行事と深く関係している餅を守り続けていくことが当社の使命と心得、日々精進してまいります。末永くご愛顧のほど、何卒よろしくお願い申し上げます。

有限会社いけがみ 〒683-0811 鳥取県米子市錦町2丁目205

TEL 0859-22-7863 FAX 0859-22-1818 ホームページ <http://www.mochi-ikegami.jp/>

☆☆☆ エコカー紹介「超小型モビリティ車」エコカースタッフ 大江 正則 ☆☆☆

今話題になっている「2人乗りEV車-新規格」について、概略を紹介します。

軽自動車とミニカーの中間的存在で、詳細は右図のイメージ写真と比較表を参照願います。来年度より施行導入として鳥取県西部地区9市町村で実証実験がスタートする予定になっています。

具体的な利用方法として、鬼太郎ロード近郊の観光地移動手段・鳥取大附属病院への通院利用・災害時無停電サービスの蓄電池利用・採血車や健康指導往診車・食事宅配サービス・中山間地の見守り活動など多岐にわたる内容となっています。

但し、課題も多く有ります。充電インフラ整備・航続距離・車両価格と言った生活環境にマッチした取り組みは、当機構の活動としても期待される処と理解し努力したいと思っております。



国交省HPより引用

比較表	軽自動車	超小型EV	ミニカー
定員	4人	2人	1人
安全基準	有り	有り	無し
車検	○	○	×
車庫証明	○	×	×
高速道路	○	×	×

日本再生戦略<平成24年7月31日閣議決定>

高齢化社会に適した超小型モビリティの認定制度創設等を通じてイノベーションを創出し、課題解決先進国として次世代標準を先んじて獲得する。

日本再生に向けた改革工程表において、「超小型モビリティ等の市場創出」が盛り込まれており、その中で2015年までに実施すべき目標事項として「先導導入による成功事例の積み上げ、国民的理解の醸成・確立」があげられている。